

# Est

## Chapter 7

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

וַיָּבֹא הַמֶּלֶךְ וְהָמָן לִשְׂתוֹת יַיִן וְהָמָן וְהַמֶּלֶךְ וַיָּבֹא  
王妃と エステルと ともに 飲むために ハマンが 王と そして-来た  
[H4436](#) [H0635](#) [H8354](#) [H2001](#) [H4428](#) [H0935](#)

王とハマンは王妃エステルの酒宴に臨んだ。

וַיֹּאמֶר הַמֶּלֶךְ לְאֵסְתֵּר לְמָהּ  
願ひですか 何が 酒の 宴会で 第二の 日に また エステルに 王は そして-言った  
[H7596](#) [H4100](#) [H3196](#) [H4960](#) [H8145](#) [H3117](#) [H1571](#) [H0635](#) [H4428](#) [H0559](#)

אֶסְתֵּר הַמַּלְכָּה וַתִּתֵּן לָךְ וּמָה-  
王国でも 半分の まで 求めですか そして-何が あなたに 与えられる 王妃よ エステル  
[H4438](#) [H2677](#) [H5704](#) [H1246](#) [H4100](#) [H5414](#) [H4436](#) [H0635](#)

וַתַּעַשׂ:  
なされる

このふつか目の酒宴に王はまたエステルに言った、「王妃エステルよ、あなたの求めることは何か。必ず聞かれる。あなたの願ひは何か。国の半ばでも聞きとどけられる」。

וַתַּעַשׂ אֶסְתֵּר הַמַּלְכָּה וַתֵּעָנֶה  
あなたの-目に 好意を 見いだしたなら もし そして-言った 王妃は エステルは そして-答えた  
[H2580](#) [H4672](#) [H0559](#) [H4436](#) [H0635](#)

וְעַמִּי וְהַמֶּלֶךְ וְאֵם-  
そして-民を 願ひとして 命を 私に 与えてください 良ければ 王 に そして-もし 王よ  
[H7596](#) [H5315](#) [H5414](#) [H2895](#) [H4428](#) [H4428](#)

בְּבִקְשָׁתִי:  
求めとして  
[H1246](#)

王妃エステルは答えて言った、「王よ、もしわたしが王の目の前に恵みを得、また王がもしよしとされるならば、わたしの求めにしたがってわたしの命をわたしに与え、またわたしの願ひにしたがってわたしの民をわたしに与えてください」。

כִּי נִמְכַרְנוּ וְעַמִּי וְהַמֶּלֶךְ וְאֵם-  
そして-もし そして-絶滅させるために 殺し 滅ぼし 民は 私と 売られたのです なぜなら  
[H0432](#) [H0006](#) [H2026](#) [H8045](#) [H0589](#) [H4376](#)

וְלֹאֲבָד וְהַמֶּלֶךְ וְאֵם-  
値しない 敵は いない なぜなら 黙っていたでしょう 売られたのなら そして-婢として 奴隷として  
[H0369](#) [H4376](#) [H8198](#) [H5650](#)

וְהַמֶּלֶךְ:  
[区切り] 王の 損害に  
[H4428](#) [H5143](#)

わたしとわたしの民は売られて滅ぼされ、殺され、絶やされようとしています。もしわたしたちが男女の奴隷として売られただけなら、わたしは黙っていたでしょう。わたしたちの難儀は王の損失とは比較にならないからです」。



הָעֵץ	הִנֵּה	גַּם	הַמֶּלֶךְ	לְפָנָי	הַסְּרִיסִים	מִן	אֶחָד	הַרְבוּנָה	וַיֹּאמֶר	
柱が	見よ	また	王の	前の	宦官の-中の	その	一人の	ハルボナが	そして-言った	
<a href="#">H6086</a>	<a href="#">H2009</a>	<a href="#">H1571</a>	<a href="#">H4428</a>	<a href="#">H6440</a>	<a href="#">H5631</a>		<a href="#">H0259</a>	<a href="#">H2726</a>	<a href="#">H0559</a>	
הַמֶּלֶךְ	עַל-	טוֹב	דִּבֶּר-	אֲשֶׁר	לְמֹדַעַי	הָמֶן	עָשָׂה	אֲשֶׁר-		
王に	に-ついて	良いことを	語った	その-者が	モルデカイのために	ハマンが	作った	それを		
<a href="#">H4428</a>			<a href="#">H1696</a>		<a href="#">H4782</a>	<a href="#">H2001</a>				
עָלָיו:	תְּלָהוּ	הַמֶּלֶךְ	וַיֹּאמֶר	אֲמָה	חַמְשִׁים	גְּבוּהָ	הָמֶן	בְּבַיִת	עֹמֵד	
その-上に	掛けよ	王は	そして-言った	アンマの	五十	高く	ハマンの	家に	立っている	
	<a href="#">H8518</a>	<a href="#">H4428</a>	<a href="#">H0559</a>		<a href="#">H2572</a>	<a href="#">H1364</a>	<a href="#">H2001</a>		<a href="#">H5975</a>	

その時、王に付き添っていたひとりの侍従ハルボナが「王のためにより事を告げたあのモルデカイのためにハマンが用意した高さ五十キュビトの木がハマンの家に立っています」と言ったので、王は「彼をそれに掛けよ」と言った。

לְמֹדַעַי	הֵכִין	אֲשֶׁר-	הָעֵץ	עַל-	הָמֶן	אֶת-	וַיִּתְּלוּ		
モルデカイのために	準備した	それを	柱に	その	ハマンを	(を)	そして-掛けた		10
<a href="#">H4782</a>			<a href="#">H6086</a>		<a href="#">H2001</a>	<a href="#">H0853</a>	<a href="#">H8518</a>		
				פ	שָׂכַחַה:	הַמֶּלֶךְ	וַיִּחַמַּת		
				[段落]	収まった	王の	そして-怒りが		
					<a href="#">H7918</a>	<a href="#">H4428</a>	<a href="#">H2534</a>		

そこで人々はハマンをモルデカイのために備えてあったその木に掛けた。こうして王の怒りは和らいだ。